翔（しょう）

平成三十年

74

【岸田文雄季刊誌】

Fumio Kishida DETAILED REPORT MAGAZINE

［自由民主党広島県第一選挙区支部］

Contents

○平成３０年年頭所感

○自民党政調会長としての活動

○活動写真

岸田文雄政調会長としての活動

本会議で代表質問を

全国幹事長会議で挨拶

自民党総務会

経済政策パッケージへの提言を総理申入れ

参議院議員山本一太さんのネット番組

働き方改革に関する合同会議

国会議事堂内において

税制調査会

季刊「翔」七十四号　発行 平成三十年一月二十日

自由民主党広島県第一選挙区支部「翔」編集室

〒730-0013 広島市中区八丁堀六-一三　和光八丁堀ビル九階

岸田文雄後援会事務所

●国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1222号室

TEL (03) 3508-7279 (直通)　FAX (03) 3591-3118

●広島事務所

〒730-0013 広島市中区八丁堀6-3
和光八丁堀ビル９階

TEL (082) 228-2411 (代表)　FAX (082) 223-7161

●岸田文雄ホームページ
http://www.kishida.gr.jp/

ケータイ用サイトQRコード

岸田文雄プロフィール

昭和32年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、㈱日本長期信用銀行等を経て、平成５年の衆議院議員総選挙において初当選。以後９期連続当選中。

自民党青年局長・商工部会長・経理局長、建設政務次官・文部科学副大臣、衆議院厚生労働委員長などを歴任後、平成19年の第一次安倍改造内閣において内閣府特命担当大臣（沖縄担当など）で初入閣。初代消費者行政推進担当大臣として消費者庁新設の土台を作る。

平成23～24年にかけて党国会対策委員長として国会最前線で指揮をとり、与党に対して厳しい国会追及を行い、解散に追い込む。

平成24年には保守本流の政策集団である「宏池会」の会長に就任する。

平成24年発足の第二次安倍内閣において外務大臣として入閣。以降４年８ヶ月の長期間外務大臣を務め、その間オバマ米国大統領広島訪問などを実現させ、連続期間・専任期間としては戦後最長の記録を立てる。また憲政史上初の外務大臣と防衛大臣を兼務。

平成２９年自民党政務調査会長に就任。党の政策責任者として大きな期待と責任を担う。

岸田文雄フェイスブック
www.facebook.com/kishdafumio
日々の活動写真を中心に更新しています

平成三十年年頭所感

自由民主党政務調査会長
衆議院議員 岸田文雄

あけましておめでとうございます。昨年は自民党政務調査会長への就任や衆議院議員総選挙などあり、本当に多くの方々にお世話になりましたこと、改めて御礼申し上げます。今年一年皆様にとりまして幸多き一年になりますことをお祈り申し上げます。

今年は5年ぶりに外務大臣ではない新年を迎え、新鮮な気持ちで新しい年を迎えることになりました。今年は大型の国政選挙もない1年ということでありますので、目先の政策課題への取り組みだけでなく、中長期的な長い目で見た幅の広い政策について、また政治について、そしてこれからこの先の日本についてしっかり考えていく1年にできればと思っております。

課題は様々あります。例えば財政再建。昨年、消費税の使い道についても方針を変えるということを党においても確認をしました。こうした中で財政再建の道筋を考えていくことは大変重要なことだと思います。また働き方改革や、なにより憲法改正の議論は大きな政治課題と言えるでしょう。特に憲法改正の議論については、党においてもしっかり議論を続けていきたいと思いますが、是非それを、多くの国民の皆さんに見ていただいて、そして理解をしていただくことが重要だと思っています。党の中での意見集約が行われたならば次は国会での議論になります。こうした議論の過程を丁寧に進めていき、結果として国民の多くの皆さんから理解される、前向きに考えていただける憲法改正にしていきたいと思っております。

自民党政務調査会長に就任して、衆議院議員総選挙のために党の公約作りを経験しました。また昨年末の税制改正や予算編成などの議論を中心となってリードしてきました。また党において未来戦略研究会という議論の場も立ち上げました。この他にも外交政策研究会など様々な勉強会があります。ぜひこうした場を通じて、腰を落ち着けてしっかりと議論していきたいと思っております。

今年は自民党の総裁選挙が予定されています。だからこそ政策について、また日本の政治の行く末について、しっかり考える年にしなければなりません。私自身もしっかりと政策について、政治について、思いを巡らす大切な1年にしなければならないと思っています。

地元の皆様を始め多くの方の期待やエールの声を頂いております。大変光栄なことでありますし、ありがたいことだと思っています。この貴重なご支援とご声援をしっかりと受け止めて、政治家として今後益々努力をしていきたいと思っています。政治家としてどう成長していくのか、あるいは地元広島に対し、日本の政治に対し、どのように貢献できるのか、今年一年様々な場を通じて考えていかなければならないと思っております。

どうぞ皆様にとって今年が良き一年になりますようお祈り申し上げ、続いてのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

自民党政権公約発表

◆自民党政調会長としての活動

自民党の政策責任者である政務調査会長は、党の政策のとりまとめ役としての仕事の他にも、党の最高幹部として様々な会議などに出席します。例えば定例会議だけでも表にまとめたように、党内、または政府与党内で定期的に会議を行い、情報交換や意志決定に関わっています。

また、政調会長の諮問機関である「未来戦略研究会」や、座長を務める「対北朝鮮総合対策検討プロジェクトチーム」など、多くの会議を主宰し、取りまとめに当たっています。

自民党の政策は政府の政策に直結します。それだけに政策責任者である自民党政調会長には大きな責任と期待が寄せられているのです。

党本部での記者会見

月曜日	役員会
（第１週）	政府与党連絡会議
火曜日	役員連絡会
	政調審議会
	総務会
水曜日	定例記者会見
木曜日	政調審議会
金曜日	役員連絡会
	総務会
（不定期）	与党政策責任者会議

総裁以下、副総裁・幹事長・総務会長・政調会長・選対委員長・参議院自民党会長・参院幹事長

衆議院議員総選挙投開票日の党本部での花付け

国会内での自民党役員会